

6 薬学第 3 9 号
令和 6 年 12 月 3 日

各関係機関長 様

公立大学法人 名古屋市立大学 大学院薬学研究科長
中川 秀彦 (公印省略)

薬物送達学分野助教の公募について (依頼)

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当研究科で薬物送達学分野の助教の公募選考を行うことになりました。つきましては、貴機関 (学部、大学院、研究機関) および関係方面に適任な候補者がおられましたら、下記の要領でご応募頂きたく、周知方お願い申し上げます。

敬具

記

所 属 : 薬物送達学分野

専門分野 : 製剤学・薬物送達学 (ドラッグデリバリー) についての基礎・応用

担当科目 : 大学院における薬物送達に関する特論の講義と研究・演習、学部における物理系及び薬物送達関連科目の講義と実習

応募資格 : 基礎から応用までの広範な薬学専門教育および製剤学・薬物送達学領域における教育指導、研究に携わる能力を有する教育研究者

着任時期 : 令和 7 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期

任 期 : なし (65 歳定年)

提出書類 : 本研究科所定の書式による以下の応募書類①～⑤の印刷物一部を郵送し、それらの電子ファイルを下記メールアドレス宛に (パスワードを付けること) 提出してください。パスワードは別メールで送ってください。なお、電子ファイルの容量が 10 MB を超える場合は受信できないため、必ず圧縮して送信してください。

*メールタイトルに「名古屋市立大学大学院薬学研究科 薬物送達学分野助教応募」と記載してください。

*指定様式は薬学研究科ウェブサイト <https://www.nagoya-cu.ac.jp/phar/> からダウンロード可

① 履歴書 (指定様式)

② 業績目録 (指定様式) 取得された特許等の知的財産も含まれます。省庁、財団、企業等から受領した (内定も含む) 研究費・研究委託費の研究課題名と助成金額 (直接経費と間接経費) も併せてご記入下さい。

③ 主要な公表論文 3 編以内の別刷りまたはコピー

- ④ 主な業績の要約（教育・研究）と今後の抱負（A4 用紙 2 枚程度）。なお、ご自身の研究と教育の抱負に加えて、薬学教育全般にわたる展望もお書き下さい。
- ⑤ 推薦状（自薦も可。）

応募締切：令和 7 年 1 月 10 日（金）（郵便書留にて必着のこと）

選考方法：書類選考後、必要に応じて面接およびプレゼンテーション（ともにオンライン可）をお願いする場合があります。

名古屋市立大学では男女共同参画を推進しており、業績と能力が同等であるならば、女性を積極的に採用します。

書類提出先：（郵送先住所）

〒467-8603 名古屋市瑞穂区田辺通 3-1
名古屋市立大学大学院薬学研究科長 中川 秀彦

（電子ファイル提出先）

jimusitu@phar.nagoya-cu.ac.jp

（封筒に、「薬物送達学分野助教応募書類在中」と朱書して下さい）

電話（事務室）052-836-3402

FAX（同上）052-834-9309

ホームページ <https://www.nagoya-cu.ac.jp/phar/>

その他：提出された応募書類により取得した情報は、当該選考目的以外には使用しません。提出された応募書類は、原則として返却しません（選考終了後に、適正に廃棄します）。なお、応募書類等の返却を希望される場合は、返却希望の旨を明記の上、返信切手を貼った封筒を同封して下さい。